

令和7年度 管理運営業務点検報告書

対 象 施 設	上菅田笹の丘コミュニティハウス
対 象 期 間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
指 定 管 理 者	一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会
実 施 日	令和7年11月4日(火)、その他必要に応じて(通年)
点 検 方 法	指定管理者からの報告書類の内容審査、ヒアリング、施設への立ち入り調査により実施した。
講 評	利用者数、稼働率はともに大きく伸びている点は高く評価できる。 また、幅広い年齢層を対象とした事業を継続的に実施しており、概ね月1～2回のペースで安定して開催されるなど、積極的な取組が行われている。 今後も引き続き利用者ニーズを的確に把握しながら、現在の高い利用水準を維持・発展させるとともに、地域との連携を一層深め、さらなる利用促進とサービス向上に努めていただきたい。
指 摘 事 項	特になし
改 善 状 況	特になし
添 付 資 料	業務点検結果シート(別紙)

(様式17)
業務点検結果シート(令和7年度総括)

施設名 上菅田笹の丘コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	—
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	利用者数 14,247人 (前年度比42%増)
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	全体の稼働率59.9% (前年度比21.6%増)
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	収支予算書に基づき、適切に執行されている。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	—
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	計448人が参加。文化祭や折り紙教室等を行って いる。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	業務に支障のない勤務実績である。
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適切に管理が行われている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適宜実施されている。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適切に行われている。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセ ンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等 の把握状況と対応、掲示の有無等	利用者からの要望・意見に対し適宜対応 がとられている。
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状 況	適切に行われている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適切に行われている。
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	適切な内容である。
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	利用方法掲示及び窓口での案内等、利用者へ周知 されている。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研 修の実施、誓約書の提出	スタッフに対し研修を行うとともに、誓約書が提出され ている。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適切に行われている。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	作成・提出されている。
		消防計画の作成・提出状況	適切に行われている。
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	加入済みである。
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	施設運営に必要な研修を実施している。
随時	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	運営委員会を令和7年6月、12月に実施。 利用者会議を令和7年7月に実施。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	区役所への報告・対応等適切に処理されている。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	特になし。
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	特になし。
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	特になし。
	喫煙の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望	すぐに対応が必要な意見、要望	特になし。
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	特になし。
特筆す べき事 項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	特になし		特になし